



DX支援コミュニティ（DX共創ラボin九州コミュニティ）事業概要

2023年2月7日

DX共創ラボin九州コミュニティ 代表
株式会社産学連携機構九州

代表取締役社長 前田 真

▶ 今年度の支援概要（ポンチ絵）

地域企業がデジタル技術を活用した業務・ビジネスモデルの変革（DX）を実行するための、新たなビジネスモデルの構築、デジタル人材育成、プラットフォーム構築等の活動を、コミュニティ構成員が地域企業に対し伴走支援する事業。（令和4年度 経産省補助事業）

◆期 間 : 令和4年7月～令和5年3月（令和4年度のみ補助事業）
以降5年間継続予定（令和5年度以降は受益者負担で推進）

◆対象地域 : 九州全県 ※2023/1現在 福岡・佐賀・大分・長崎・鹿児島

DX共創ラボin九州コミュニティ
〈各構成員〉

Fusic Co., Ltd. 株式会社HTSライズ 経産省IT管理コンサルティング九州
 NECソリューションイノベータ 産学連携機構九州 J-Cosmetic Center
 構造計画研究所 Fukuoka D.C. 福岡地域戦略推進協議会
 Works ID Deel
 HaKaL エコー電子 F/RVAL
人と人のソリューション

（九州大学）（唐津市・北九州市）（産総研）（地方銀行）

①戦略策定支援
②実現・マッチング支援



③シンポジウム開催



DX支援対象地域企業
〈地域未来牽引企業等〉

Digital transformation

九州 Kyushu

DX 地域共創シンポジウム
@唐津（11月）

DX 地域共創シンポジウム
&総会 @福岡（2月）

➤ DX支援対象企業支援内容

- 令和5年度以降は原則的に受益者負担でコミュニティが運営される予定。
- 今年度に限っては経済産業省の予算で行う下記の支援メニューにて取り組み中。

メニュー1：DX戦略策定支援

◆ 支援企業の中長期的な経営目標・ビジョンとその達成に向けた道筋について、DXの視点を踏まえた策定を支援します。

- ✓ 経営者・経営層とのインタビュー・ディスカッションを通じたビジョンの明確化
- ✓ ビジョンと現状のギャップ分析による課題の明確化
- ✓ ビジョン実現に向けた中長期的な道筋（戦略）の策定

メニュー2：DX実現・マッチング支援

◆ 支援企業が既に取り組んでいる、または計画・構想しているDXの実現を支援します。

- ✓ 各種データの収集・分析を通じたデータ活用計画の策定
- ✓ データサイエンティスト等人材の派遣による貴社内人材の育成
- ✓ 実証実験の企画・計画や補助金の申請
- ✓ 具体的な投資計画や事業計画

▶ DX共創ラボin九州コミュニティの構成員

企業名	所在地	業務概要	本事業での役割等
(株) 産学連携機構九州	福岡	技術移転及び産学官連携事業	総括責任、DXコンサルティング
(一社) IT経営コンサルティング九州	福岡	ITコンサルティング (IT経営等)	DXコンサルティング
(一社) ジャパン・コスメティックセンター	佐賀	コスメティック産業集積と雇用創出団体	唐津地域企業DX支援
福岡地域戦略推進協議会	福岡	福岡都市圏に関わる産学官民連携組織	協議会会員向けDX支援
(株) フォーバル	東京 (福岡)	次世代経営コンサルティング	DXコンサルティング
(株) Fusic	福岡	各種Techソリューション提供事業	DX、ITコンサルティング及び主にAI、クラウド構築等
NECソリューションイノベータ (株)	東京 (福岡)	SIベンダー	DXコンサルティング及び主にITソリューションマッチング等
(株) HTSライズ	福岡	SIベンダー	DXコンサルティング及び主にITソリューションマッチング等
エコ電子工業 (株)	福岡	SIベンダー	DXコンサルティング及び主にITソリューションマッチング等
ワークスアイディ (株)	東京 (福岡)	DX、ITソリューション等	DXコンサルティング及び主にAIソリューション等
(株) 構造計画研究所	東京 (熊本)	大学、研究機関と実業界をブリッジするデザイン&エンジニアリング事業	各種Tech系ソリューション、解析等
(株) DeeL	福岡	SaaS、D2Cソリューション事業	AI等のTechソリューション支援等
(株) HaKaL	福岡	化学計測手法の開発、各種計測キットの開発・販売等	実証実験等に関わる分析手法支援等

➤ DX支援対象企業

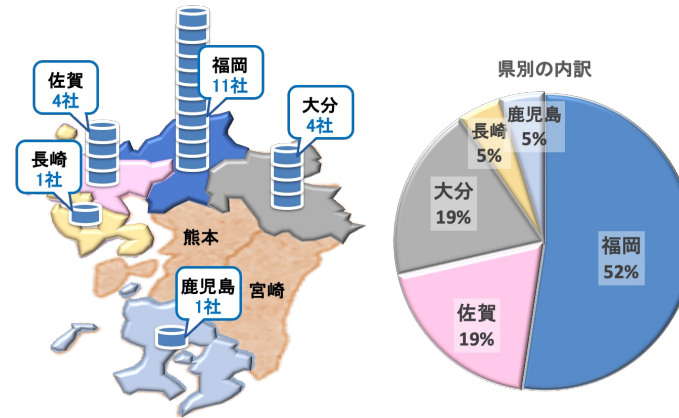
- ◆ 対象企業数（21社）
- ◆ 地域未来牽引企業：6社/21社中
- ◆ 所在地：福岡（11）、佐賀（4）、大分（4）、長崎（1）、鹿児島（1）
- ◆ 産業分類（大分類）：農業（1）、建設業（2）、製造業（6）、運輸業（3）
不動産業（2）、卸売業（3）、卸売・小売業（2）
技術サービス業（1）、飲食サービス業（1）
- ◆ 本事業支援における支援対象企業の目的・解決する事項、特徴等（主な内容）
 - ✓ DX戦略を確定し、DX認定支援
 - ✓ DX戦略を策定し、IPO実現のための経営課題等対策支援
 - ✓ 経営戦略への道筋としての農業のスマート化実現支援等
 - ✓ 抜本的なデジタル化への道筋と経営戦略との紐付け支援等
 - ✓ 経営戦略実現のためのDX人材の育成計画等支援

<本コミュニティの特徴>

- ✓ 各クライアントにつき、リーダー（構成員）が中心にDX支援していくが、特に専門性が必要な技術課題(AI、分析、既存ソリューション等)が必要とされた場合、他の構成員企業をサポート企業として共同で支援展開

DX支援対象企業

✓ DX対象地域企業：九州内 県別、業種別



▶ 来年度以降のDX共創ラボin九州コミュニティの活動等

・コミュニティの設立経緯

九州内の各産業において、就業構造や就業者が抱える問題点をデジタル化・DXにより克服していかなければ経営環境の変化に対応できないことから、産官学の関係機関と協力しながらサービス提供をしていたところ、本事業の目的と合致したことからコミュニティを組成しました。

・今年度の実績結果からの所感

比較的、ツールの導入をDXと捉えているクライアントが多いことから、データやICTを通してどのような価値提供を進めるかの経営戦略の議論に終始したケースが多かった。また、クライアント企業にとって、今回実施した、このような経営戦略について外部のコンサルティング企業を活用することは稀なので、改めて地場企業のDXに関わるニーズ等を感じた。

・今後の活動の方向性

今回の伴走支援を通して新規事業や投資計画を明確にされたクライアントが、次年度以降の具体的な活動計画を実施する意向企業に関して、引き続きの支援を展開する。また、コミュニティ内の構成員間の交流を通して、本事業では対象にできなかった他のクライアントに対して共同支援を進める事例も今後出てくる可能性があり、コミュニティの活動を具体的活動計画に落とし込んでいきたい。

・自走化への道筋：受益者負担の考え方、構成員等の連携等、広報活動の強化等

次年度以降は構成員間のコミュニケーションを継続しながら、各社のクライアントや顧客開拓に際してコミュニティでノウハウを補いながら、有償の価値提供を進めていく予定。コミュニティの継続的な維持・運営等については、新たな顧客開拓および本活動に準じた事業等の開発・参画にて資金等確保していきたい。